

専従スタッフを継続して確保しているクラブ

子育てママが非常勤スタッフとして活躍 ～みなと小松島スポーツクラブ(徳島県小松島市)～

非常勤スタッフの採用により地域における雇用機会の拡大と、クラブ経費削減の両立を実現した「みなと小松島スポーツクラブ」。経験豊かなベテランスタッフの知識と、非常勤である若いスタッフのチャレンジ精神やアイデア、その両輪を生かしたクラブ運営をご紹介します。

♂ キーポイント

- ★ 短時間勤務を条件にしたことで雇用の幅が広がる
- ★ 既成概念に捉われず新しいことにチャレンジする精神を大事に！

1 クラブ概要

みなと小松島スポーツクラブ(徳島県小松島市)は、スポーツ・文化を通じた豊かな人間性と地域コミュニティの活性化、健康で活力ある安全な町づくりの展開を目指し、市体育協会と体育指導委員(現スポーツ推進委員)が中心となり、平成22年に設立、平成26年にNPO法人化したクラブです。

クラブ名の「みなと」の由来は、クラブ理念である「みんな一緒になんでもチャレンジともだちの輪を広げよう安全な町づくりを目指して」の3つの頭文字と、港町である小松島のイメージから付けられました。小松島市立体育館を活動の拠点として、年間14種目の教室を定期的に開催するとともに、地域住民の交流を目的とした大会を随時開催しています。



マスコットキャラクター「みなとくん」

2 非常勤スタッフ募集で雇用の幅を拡大

設立準備期間からクラブ設立当初までは、クラブマネージャー1名、事務局員2名の体制で活動していました。その後、5名体制の時期もありましたが、当初のクラブマネージャーや事務局員の辞任が重なり、高年齢のクラブマネージャー2名になったとき、クラブの継続や発展、また、若い世代の意見を取り入れたいとの思いで新しくスタッフを募集することにしました。短時間での勤務も可能という条件で、クラブ通信にて事務局員を募集したところ、会員の保護者であり、かつ子育て中の方を2名採用することができました。非常勤としての採用ですが、結果として、無理することなく勤務できる条件で雇用の幅が広がったこと、そして、クラブ側としても人件費の予算が軽減できたことは、お互いにとってよかったことだと考えています。

また、クラブを末永く繁栄させるためには、継続力の向上と基盤強化が必要であると考えます。新しく採用したスタッフには、教室運営や事務処理といった日常的なクラブ業務の経験だけでなく既成概念に捉われず新しいことにチャレンジする精神を大事にするよう伝えています。そのため、県の公募事業などにも積極的に応募し活用しています。事務局業務は個々が責任感を持って実施できるように分業体制にしていますが、いつ、誰が見てもわかる書類作成や保管方法を心がけ、クラブの業務や運営、事務局での情報を共有するためコミュニケーションを図ることを重視しており、定期的なミーティングも実施しています。

3 今後の展望

今後のスタッフ募集について、「わくわくジュニア教室」など子どもを対象とした教室のお手伝いを積極的にしてくれる保護者であれば年齢や感覚も若く、また、既にクラブの活動に参加してくださっているため、クラブに対する理解もあると考えます。そういった方の中から人材を発掘し、若い世代の意見をクラブに取り入れる工夫をしていきたいと思えます。

クラブでは、今年度から諸費用の値上げに伴って会費を値上げしました。会員の獲得に苦勞していますが、NPO法人格取得を市民にクラブを知ってもらう絶好の機会と捉え、設立当初に実施していたポスティングなどの広報活動、新規教室開講や随時無料体験会を積極的に実施しています。

今後も県や市と連携しながら、事務局を中心とした組織の強化を続け、市民の週1日以上スポーツ・運動実施率(42.5%※)の向上や会員の増加を目指しながら、安定した運営による着実な活動を継続していきたいと考えています。

※徳島県県民環境部文化スポーツ立県局県民スポーツ課「スポーツ・運動実態調査事業報告書」調べ(平成25年6月)



みなと小松島スポーツクラブでは、子どもから高齢者まで幅広い世代がスポーツを楽しんでいる

クラブプロフィール

設立：平成22年2月27日

NPO取得：平成26年10月10日

住所：〒773-0017 徳島県小松島市立江町字赤石74番地の2
小松島市立体育館内

会員：344名(平成26年10月10日時点)

予算規模：7百5万円(平成26年度)

TEL/FAX：0885-38-1713

E-mail：sports-club@grape.plala.or.jp

HP：http://minatosports.jimdo.com/